ひまわりの絆プロジェクト

「ひまわりの絆プロジェクト」とは、平成23年京都府内で発生した交通事故で亡くなった4歳の男の子が大切に育てていたひまわりの種を多くの場で開花させることにより、男の子が生きていた証を残したいと願うご両親の思いと、命の大切さや交通事故根絶の強い願いを訴えるプロジェクトです。

平成25年春、この交通事故を担当していた京都府警察の警察官がご両親から

私たちの子どもが生きた証を残したい。

このひまわりがあちらこちらで咲けば、この子も色んな所へ行けると思う。

もう交通事故は嫌です。

とそのひまわりの種を託されました。

こうして引き継がれた「ひまわりの種」は、京都府内の警察署等の各地域で「ひまわりの絆プロジェクト」として花を咲かせ、平成29年春、奈良県警察も種を受け継いで、各所で大輪の花を咲かせました。

今年もひまわりを育てることを通じて、多くの場所で、多くの方々が命の大切さを学び、被害者支援の理解を深める取組が行われるよう、みなさんのご協力をお願いします。

奈良県警察本部　広報相談課犯罪被害者支援室